

コロナ禍で急拡大する新分野への進出 金属加工業者による新製品製造に向けた 新たな挑戦

INTERVIEW

高橋精機株式会社 代表取締役社長 高橋建吾さまと
経理担当 宇根本瞳さまにインタビューを行いました。



ご支援に至った経緯

米中貿易摩擦に加えて新型コロナウイルス感染症拡大により取引先の向上の停止や設備投資意欲の減退により、汎用機械器具製造業である同社は非常に大きな影響を受けた。

社員の雇用維持や給与の確保のために思い切った事業の再構築が必要と感じた代表取締役の高橋様は、コロナ禍により高まる不織布の需要に合わせて新たな分野に進出することを決意した。

従来よりも大型で高精度である加工条件の製品製造は難易度が高く新たな挑戦となるが、提案力の強化を目指し、事業を再構築するには設備導入が必要となった。

そこで、苦しい事業環境の中で過去ものづくり補助金の支援実績のある当社にご相談をいただいた。

ご評価いただいたポイント

当社を選んでいただいた一番の理由は、「過去に2回ものづくり補助金を支援してくださったコンサルタントで、丁寧な私たちの思いを汲み取っていただき2回とも採択につながった。実績をもって信頼を築いていき、今回の事業再構築補助金でも任せたいと思い依頼している。計画書作成時含め専門的なアドバイスで非常に助かった。」とご評価いただいている。

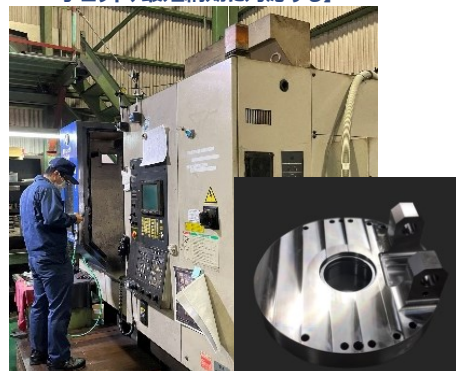


上／今回の導入設備（門型マシニングセンタ）



左／取締役会長 高橋義己さま
中／代表取締役社長 高橋建吾さま
右／担当 船着

【自動車部品や工作機械用部品を製造、
小ロット、最短納期に対応する】



化学繊維分野へ
業態転換

門型マシニングセンタ
の導入により、
大型の化学繊維機械部品製造に対応

今後の期待

導入した設備によりコロナ禍でも影響を受けず拡大する分野に対応することができるため、これから先も事業を継続していけると見込んでいる。

これから引き続きのフォローや打ち合わせを通して、他に相談できることがあれば協力をお願いしたい。

担当者のコメント

計画作成において技術的な面や事業の方向性については代表取締役社長の高橋さまから、様々なご連絡は経理担当の宇根本さまを通してご担当いただきました。

これまでの経験からも丁寧かつ迅速にご協力いただき、順調に作成から申請等進めることができました。補助金については「全て」を任せられると評価いただき、大変光栄です。

補助金に始まったご縁から、今後もあらゆる側面でご支援できればと考えています。

計画に要した期間：3ヶ月 投資対象：門型マシニングセンタ

TAKAHASHI SEIKI

高橋精機株式会社

高橋精機株式会社

URL：http://takahashiseiki.co.jp/company/

住所：広島県福山市南松永町3丁目5番8号

事業概要：工作機械用部品を主とした汎用機械器具製造業